

2021年度 ユネスコスクール活動報告

(学)市川学園 市川中学校・高等学校

本校 ESD テーマである 1. 国際理解教育 2. 理科教育 3. 環境教育を中心に 1 年間の活動を報告する。

1. 国際理解教育

(1) 海外研修(英語による教養研修) 例年通り計画をしたが、今年度は全て中止。

- ① 夏 140 名参加予定 内訳 イートン(20名)ノブストン&ダートマス(20名)ノケンブリッジ&オックスフォード(60名)ノカナダ(40名)
春 ニュージーランド(35名)→夏、春ともに海外研修中止。

② 中 3 シンガポール修学旅行中止。

(2) 国内研修

① エンパワーメントプログラム(UC, Harvard 等の学生のリモートによる研修と国内在住の留学生

生による英語教養研修、8/1~8/5 76名参加)

② 中 3 英語研修(シンガポール修学旅行の事前研修) 修学旅行の中止に伴い、本研修も中止。

③ 神田外語大学グローバルイシュー探求講座(神田外語大学との連携事業、SDGs について英語で学び、英語で発表する、5月~7月に神田外語大学にて計4回及び8/15~8/17にブリティッシュヒルズで2泊3日研修、42名参加)

④ Double Helix 研修(オックスフォード大学やケンブリッジ大学の卒業生を講師にして、「芸術」「言語」「医療」「免疫」「歴史」の5講座において毎日オンライン上で個別の課題や他

校生徒と協働する課題に英語で取り組む。3月~4月の間、本校を含め全国8校50名の生徒と共に研修、7名参加)

(3) 高校2年生2名、高校1年生1名の計3名が合格し、留学に向けて準備をしている。

(4) 個人参加の国際研修 今年度も各研修に参加する準備を行ったが、全てが中止。

(5) 文部科学省 WWL(ワールド・ワイド・ラーニング) コンソーシアム構築支援事業参画 SR サミット(7/31~8/1, オンラインで実施。各校のプロジェクトをブラッシュアップ。運営9名、プロジェクトは高校1年生4名、高校2年生5名のグループで参加。それぞれトピックは高1がジェンダー、高2が不登校問題について取り組む。

(6) 国際交流 今年度は実施できず。

(7) 校内活動 生徒有志によるユネスコサークル活動はコロナ禍で特記すべき活動は行われなかった

(8) 校内発表会 海外研修が中止になった今年度の研修についての直接の発表はないが、その他の国際理解活動や SDGs に関わる個人的な発表を3月に行われる予定の全学発表会(市川アカデミックデイ)で行う予定である。

(9) その他、毎年実施している活動

① 留学キャラバン(海外大学進学説明会)を今年度は対面で7月5日に行った。中学校1年生から高校2年生までの希望者32名が参加した。

② JICA 講演会(中学道徳授業で、JICA 海外協力隊員による講演会)

(10) ホストファミリー・ネットワーク 留学生受け入れ準備家庭 登録数:78家庭

2. 理科教育 SSH 指定第3期・3年目の本年度は以下の活動をおこなった

(1) 研究開発の課題

自分で自分を教育できる自立した研究者を育成するプログラムの開発。

(2) 研究開発の概要

① 通常授業の改善のために学校設定科目に指定した、探究数学Ⅰ~Ⅲ・AB、探究物理ⅠⅡ、探究化学ⅠⅡ、探生物理ⅠⅡ、プレゼンテーション英語ⅠⅡ、構造読解(現代文)ⅠⅡ、地理ALについて研究を行った。また、すべての教科を対象に教科横断型授業の開発を行った。

② 理科では実験から学ぶ探究的な授業を行った。

③ 中学においては、前認知を高めるためのCASEプログラムの部分導入を行った。

④ 課題研究において評価基準を作成し、提示することで生徒のメタ認知を促し、自立的に取り組むことができるよう指導した。

(3) 海外連携

① 台湾高雄市立高雄女子高等学校、茨城県清夏学園、本校の3校で共同課題研究に取り組んだ。研究の成果は、オンラインの国際発表会 JSSF (Japan Super Science Fair) で発表した。

② タイ王国プリンセス・チュラボンとの連携 10周年を記念したオンラインの式典(10 Year of Cooperation of Japan to Princess Chulabhorn Science High Schools)へ参列した。

③ SSH タイ王国プリンセス・チュラボン・チョンブリ校への生徒派遣。

④ SSHタイ王国プリンセス・チュラボン・チョンブリ校への生徒受入。

⑤ SSHドイツ Neues Gymnasium Wilhelmshaven への生徒派遣。

③～⑤は新型コロナウイルス感染防止のため、本年度は中止。

3. 環境教育

- (1) 昨年度は新型コロナウイルスの影響で中止になった三宅島での巡検を12月中旬に行った。中学・生物授業での近隣自然観察公園フィールドワークは行われなかった。
- (2) 保護者会が制服・学用品などのリサイクル活動を推進。校内でのリユースを促進した。